

外科系

形成外科

☎ 0853-22-5111(代)



診療科概要



外来診療担当表



形成外科部長

いのうえ ましろう
井上 真一

2007年卒

専門分野

外傷、顔面、小児形成、腫瘍、マイクロサージャリー、乳房再建

資格

日本形成外科学会 形成外科専門医・領域指導医・専門研修指導医/日本頭蓋顎顔面外科学会 専門医/日本創傷外科学会 専門医/日本形成外科学会 小児形成外科分野指導医・皮膚腫瘍外科分野指導医・再建・マクロサージャリー分野指導医/日本乳房オンコプラステックサージャリー学会 乳房再建用エキスパンダー・インプラント責任医師/臨床研修指導医/緩和ケア研修会修了

備考

美容を除く形成外科全般の診療を行っています。



形成外科医長

かいた わたる
貝田 亘

1999年卒

専門分野

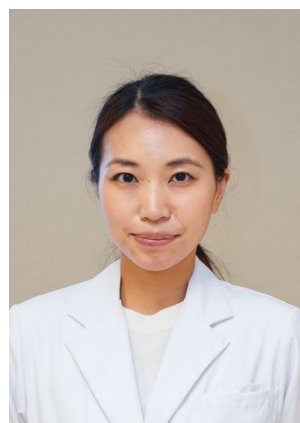
熱傷

資格

日本熱傷学会 熱傷専門医/臨床研修指導医/緩和ケア研修会修了

備考

美容を除く形成外科全般の診療を行っています。



形成外科医長

まつもと ひろこ
松本 紘子

2011年卒

専門分野

乳房再建、外傷、腫瘍

資格

日本形成外科学会 形成外科専門医・領域指導医・専門研修指導医/日本創傷外科学会 専門医/日本形成外科学会 皮膚腫瘍外科分野指導医/日本乳房オンコプラステックサージャリー学会 乳房再建用エキスパンダー・インプラント実施医師/臨床研修指導医/緩和ケア研修会修了

備考

美容を除く形成外科全般の診療を行っています。



形成外科医長

なかむら さやか
中村 彩芳

2019年卒

備考

美容を除く形成外科全般の診療を行っています。

関係医療機関へのメッセージ

形成外科は主に外傷、先天異常、腫瘍切除手術等により損なわれた形態・機能を修復、再建することを担当しています。医療技術の進歩、個人の価値観の多様化等により、疾病治療後の日常生活の質を求められるようになっていきます。

1. 顔面外傷、顔面骨折

顔面の整容性を最大限に考慮し縫合、修正を行います。

2. 唇顎口蓋裂

生後3ヶ月での口唇裂一次手術から最終的には18歳ころまでに、患児の成長に合わせ数回の手術を行います。

3. 手、足の先天異常、外傷

切断四肢などもマイクロサージャリーを用い再接着、再建を行っています。

4. 悪性腫瘍およびそれに関連する再建

皮膚悪性腫瘍切除後、頭頸部悪性腫瘍切除後、乳癌切除後の再建なども行っています。

5. 瘢痕、瘢痕拘縮、ケロイド

外傷、熱傷後の瘢痕、瘢痕拘縮に対しては保存的治療や手術治療を行っています。

治療等実績

<2023年度実績>

形成外科 新患者数 788

形成外科 入院患者数 200

	入院	外来	計
全身麻酔での手技数	230		230
腰麻・伝達麻酔での手技数	166	100	266
局所麻酔・その他の手技数	116	323	439
入院または全身麻酔の手技数計:512			
外来での腰麻・伝達麻酔、局麻・その他の手技数計:423			
合計係数:723.5			

※件数の条件

・入院手術または全身麻酔手術の手技数の合計が認定施設150以上、教育関連施設80以上であること

・「入院手術または全身麻酔手術1例を係数1.0」、「外来での腰麻・伝達麻酔、局麻・その他1例を係数0.5」とした場合の合計係数が認定施設 200以上、教育関連施設 130以上であること

疾患大分類手技数	入院			外来			計
	全身麻酔	腰麻・伝達麻酔	局所麻酔・その他	全身麻酔	腰麻・伝達麻酔	局所麻酔・その他	
外傷	98	120	43		77	89	427
先天異常	25					3	28
腫瘍	30	4	22		8	149	213
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	9	3			2	10	24
難治性潰瘍	53	14	32		6	5	110
炎症・変性疾患	11	24	9		7	18	69
美容（手術）							
その他	4	1	10			15	30
Extra レーザー治療						34	34

